

表1 ヒエラルキーからピアへ、ピアからネットワークへ

側面	項目	ヒエラルキー	ピア	ネットワーク
関係性	基本的関係	上下	同質	水平
	相互関係	支配と服従	仲良し・われわれ意識	自立と連帯
	交流パターン	役割遂行と役割演技	人格的交流と仮面的交流	流動的役割遂行と共生
	関係維持の方法	差別的同一化	共同的同一化	異質の交流と受容
	経済的関係	従順さへの報奨	見返りを期待しない	ギブ&テイク
	友達への態度	同調または否定	同調または内面的排除	共感と自己主張の両立
個人的意味	個の扱い	個への外的抑圧	個の自己抑圧	個（ <i>個の深み</i> ）の発揮
	現実への姿勢	勤勉主義	敗北主義	積極と消極の自己管理
	個の安定	制度的安定	主観的永続性	変化の受容
	新規参入の条件	競争	排他的	開放的（個人の自発意思）
	撤退の状況	敗北	異質化・分派	<i>潔い撤退</i>
	依存の心理状態	一方的依存・共依存 ^{※3}	相互の甘え	<i>さわやかな依存</i>
	要請される資質	厳しさと従順さ	優しさと協調性	自他に対する基本的信頼感
	行動目的	組織と秩序の維持	自己保存	自己実現と社会的認知の獲得
	行動原理	現実原則	快感原則	共生欲求に基づく自己管理
	学習動機	成長（上昇）	癒し	成長と癒しの統合
社会的意味	文化	支配的文化	下位文化	対抗文化
	集団風土	防衛的	支持的かつ防衛的	支持的
	社会的教育体制	学歴（学校歴）偏重社会	制度としての教育の忌避	生涯学習社会

※1 この表は、現実の組織や集団の実態よりもそれぞれの概念的な特徴を重視して整理したものである。

※2 斜体字は筆者がつくったレトリックである。（西村美東士「こ・こ・ろ生涯学習」学文社 参照）

※3 共依存とは、依存する他者を支配することによって充実感をもつ人と、他者を心配させることによってその人を心理的に支配する人との硬直した関係をさす。